

瀬戸内海を世界へ牽引する広島港～「広島港長期構想検討委員会」(最終とりまとめ)～

平成28年7月から広島県において進めておりました「広島港長期構想検討委員会」について、平成30年8月27日(月)に[第4回]委員会が開催され、『地域産業の持続的発展やアジア諸国等との交易拡大を支援する国際物流拠点』(出島地区、五日市・廿日市地区等)、『瀬戸内と世界とをつなぐ国際交流拠点』(宇品地区及び金輪島・似島等)、『防災性・安全性が高く環境と共生する港』(全域)の3つの戦略による長期構想が策定されました。

中国地方整備局は委員として参加しておりましたが、今後は広島県が策定する当面10年先の港湾計画の改訂並びにその実現に向け連携・協力し、引き続き広島港を核とした広島都市圏、ひいては中国地方の地域振興・経済活性化を支援して参ります。

策定内容については、下記リンク先の広島県ホームページにてご覧いただけます。

[広島県ホームページへのリンク](#)